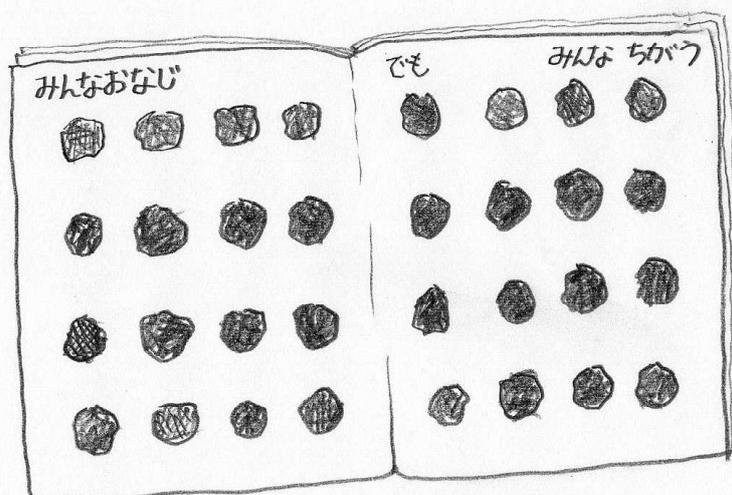


みんなおなじでもみんなちがう!

ずいぶん前に「みんなおなじでもみんなちがう」という絵本と出会いました。とてもおもしろくて何才になっても時々見えています。しばらく忘れていましたが、最近またこの絵本が気になっています。そのきっかけになったのは今年の夏に行われた東京オリンピック・パラリンピックです。多くの国からたくさんの方が日本へ来ました。アスリートとして、そして大会をささえる人として活躍し、感動を届けてくれました。大会中、「多様性」「ダイバーシティ」ということばをよく耳にしました。私たちのまわりにあるさまざまなちがいという意味です。



この絵本ではアサリやうずらのたまご、ひまわりのタネなどがきれいに並んでいる写真を見ることが出来ます。

←うめぼしのページはこんな感じです。

私がうめぼしだったらどれになるだろう?と思いながらみていると何だか笑ってしまいます。

この絵本に出会った時に私の心にすっと入って、そして今でもちゃんと私の引き出しに大切にしまっています。人とかかわる仕事をしていると引き出しからちよこんと顔を出したりするので、私は「出てきてくれてありがとう。」と声をかけています。

この絵本をあなたが見たら何を思うかな。それを聞いてみたいです。

